

ニュースなぜなに

いました。そこで、市民が裁判に加わることで、裁判をより身近なものにしようとして、昨年から裁判員裁判が始まりました。

被告が犯行の時に18歳だったケースもふくめ、裁判員らは死刑を選びました。2人または3人の命をうばった罪の重さなどから、死刑もやむを得ないと結論づけたのです

だけでは、被告が犯人だということはできないと言つて、無罪としました。多くの人が裁判員を経験すると、「死刑の場合も死刑はやめた方がいい」といった声が強くなるのだから、そともう少しの賛成で決めるべきだ。「判決もまちがう可もあれば、不可もあれば、どちらかが決まるべきだ」といふ意見があるのです。

教 育

は「英語の講師だから」といましたが、その子は「英語の指導者だと失望しましたが、その子漢字が苦手なんだよ」と冷めた態度で一言だけ。私は親子の捉え方の食い違いを感じながらも、そのうちA君とB君のシールを間違えて、休み明けに“訂正シール”でも配られる時代がくるのだろうかと考えつつ、われわれの頃は、通信簿は先生方がペンで丁寧に書いてくれていたことを思

今年も、学期終業式を迎えて、子どもたちは通信簿をもらつて帰つてきました。渡されたわが子の通信簿を見てビックリ。学校からの所見の欄がワープロ印字のシールになつていて、中学生の父親が学習相談の際に話してくれました。親は心の

南口し塾長印

子のやる気 親の気づき

44

第3章・ゆとり教育世代の見えない学力

い出していました

通信簿

字を丁寧に書く習慣を



ん。買い物言い聞かせます。私は
はコンビニ
か郊外の大
型店が中心
だったり、
おやつは宅
配でまとめ
買いできた
りと本当に
便利で安全
な子育ての
環境です。
子どもたち
は買い物の
長)

名前を粗末に書く子ど
もには「君の名前の意
味は? 家族は自分を
粗末にする子だと知れ
ば悲しむよ」と教え、
“誇り”とは何だろう
と辞書を引かせながら
考えさせます。納得で
きた子は“誇り”を持
って字を丁寧に書くよ
うになっていきます。

(畠山篤=志学塾塾

誇りの意味を考えさせる

い出していました。小1の母親からも相談がありました。「通信簿は5段階どころかABCもついていないので、見てもさっぱり分かりません。担任から引き算でつまずいているので、冬休み中に家庭で指導してください」と言いました。どのように教えたらいいのか」という内容でした。母親の隣にいた元気な男の子に、引き算の問題をやらせてみました。なるほど「5-3」でストップしてしまいました。「リンゴが5個ありました。3個食べました。残りは何個ですか」はでき

「犬が5匹います。猫が3匹います。どちらが何匹多いですか」としました。男の子は「5+3=8」とかたくなっています。「どちらが多い?」とやさしく言って聞かせてもかたくなです。男の子は5本の指を出したり隠したりモジモジしながら、「だって、犬から猫は引けないよ」と。

引き算でつまずいたから、十の位から10の束を一つ借りてきて…と大人は簡単に考えがちです。しかし小1で算数につまずく子は、学力以前に、多い・少ない、損だ・得だと考える体験が不足していることが少なくあります。子どもは「人に迷惑を掛けていないから」と自分に

い出していました。店員が勘定を間違える場面に出くわすこともあります。だが3匹います。どちらが何匹多いですか」としました。男の子は「5+3=8」とかたくなっています。「どちらが多い?」とやさしく言って聞かせてもかたくなです。男の子は5本の指を出したり隠したりモジモジしながら、「だって、犬から猫は引けないよ」と。

引き算でつまずいたから、十の位から10の束を一つ借りてきて…と大人は簡単に考えがちです。しかし小1で算数につまずく子は、学力以前に、多い・少ない、損だ・得だと考える体験が不足していることが少なくあります。子どもは「人に迷惑を掛けているから」と自分に

ラジコンに子どもも関心

高
性

